

公立阿伎留医療センターは東京の西部、西多摩の秋川流域の地域医療と、救急医療を担う中核病院として、平成18年より新病院で診療を行っています。



交通案内



新宿よりJR中央快速、青梅線で
拝島、または西武線で拝島
拝島よりJR武蔵五日市線、武蔵
引田駅より徒歩5分

圏央道、日の出インターから車で
3分、あきる野インターから車で7
分

公立阿伎留医療センターの沿革

- 大正12年6月9日 西阿伎留村外四ヶ町村病院組合を設立
- 大正14年4月10日 単独伝染病院を開院
- 昭和27年3月27日 一般6床、結核114床、伝染55床に変更
- 昭和44年12月4日 一般140床、結核56床、伝染34床に変更
- 昭和47年3月31日 新病院に移転。
- 昭和58年4月14日 総合病院の承認
- 平成9年8月26日 東京都災害時後方医療施設、災害拠点病院(国)
- 平成15年5月1日 単独型臨床研修病院として医師臨床研修を開始
- 平成17年8月22日 病院機能評価(Ver4.0)の認定
- 平成18年8月1日 公立阿伎留医療センターに改称し新病院を開院
- 平成22年8月22日 病院機能評価(ver6.0) 更新認定

専門医制度教育指定

- 臨床研修指定病院(基幹型)
- 日本内科学会認定教育関連病院
- 日本循環器学会専門医研修施設
- 日本消化器病学会専門医制度認定施設
- 日本血液学会専門医研修施設
- 日本リウマチ学会認定教育施設
- 日本外科学会外科専門医制度修練施設の関連施設
- 日本整形外科学会認定医研修施設
- 日本脳神経外科学会専門医訓練施設
- 日本脳卒中学会認定研修教育病院
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本泌尿器科学会専門医教育施設
- 日本眼科学会専門医研修施設
- 日本麻酔科学会認定麻酔科認定病院
- 日本救急医学会救急科専門医指定施設
- 日本リハビリテーション医学会研修施設
- 日本皮膚科学会認定専門医研修施設
- 日本超音波医学会専門医研修施設

病院の理念

公立阿伎留医療センターは、地域のみならず東京都を含む広域の住民を対象とし、急性、亜急性疾患に対し、高度の医療水準を有し、かつ、病む人が満足できる療養環境を提供する医療センターとなることを目指す。

基本方針

1. 医療の提供

公的病院として、“病む人のための医療”をめざし、病む人の満足が得られるように心懸けます。

2. 医療安全管理体制

医療センター内の安全管理体制の徹底化により、医療人すべてが細心の注意を払い、病める人が安心してかけられるように努めます。

3. 地域医療連携

地域医療の中核病院として、かつ、広域医療も含め、近隣医療施設との連携を保ち、特に地域住民の健康に賦することに努めます。

4. 生命の尊厳

医学の基本に則り、標準的、普遍的な医療を全うすると共に、生命の尊厳を重んじた積極的な医療を目指します。

5. 医療水準の向上

医療水準の向上、維持を図り、臨床病院として“良き臨床医の育成”にも努めます。

公立阿伎留医療センター

- 医師数 常勤医44名、非常勤医47名
- 診療科19科
- 病床数 310床
- 平均入院患者数 200.3人/日
- 外来患者数 636人/日
- 手術件数 1651件

常勤医の内訳

- 内科4名

(リウマチ、糖尿病、感染症、呼吸器)

- 消化器科4名
- 循環器科1名
- 小児科2名
- 皮膚科2名
- 放射線科1名
- 救急科2名
- 外科4名
- 整形外科3名

- 脳神経外科2名

- 産婦人科3名
- 泌尿器科3名
- 眼科1名
- 耳鼻科1名
- 麻酔科3名
- リハビリテーション科2名
- 緩和ケア科1名
- 歯科口腔外科1名
- 臨床研修医2名

初期研修プログラム

一年次	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	内科						救急			選択科目		

二年次	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	地域保健 医療	精神科	選択必修			選択科目						

協力型病院名	科目	派遣研修医数
医療法人社団東京愛成会 高月病院	精神科	0

・協力施設

:協力型臨床研修病院:医療法人社団東京愛成会 高月病院

:臨床研修協力施設:東京都西多摩保健所/檜原村国民健康保険檜原診療所/

医療法人社団 仁葉会 葉山医院/医療法人真胤会 馬場内科クリニック/

佐野内科クリニック

研修医の待遇

1. 身分：非常勤嘱託職員
2. 給与：1年次：349,100円（宿日直手当、通勤手当別途支給）
2年次：374,600円
3. 勤務時間：原則8時30分より17時15分まで
4. 当直：指導医と共に当直する（平均夜間：4回/月、日直：1回/月）
5. 社会保険：あり
6. 学会、研修会への参加可、参加費用の支給あり
7. 休暇：年次休暇 15日/年
夏季休暇：4日/年
年末年始休暇：12月29日から1月3日まで

研修医宿舎の1例

病院より貸与



専用の庭もあります



自転車通勤で
病院より10分



専用の玄関

内科カンファレンス



北側には巨大ショッピングモールがあります



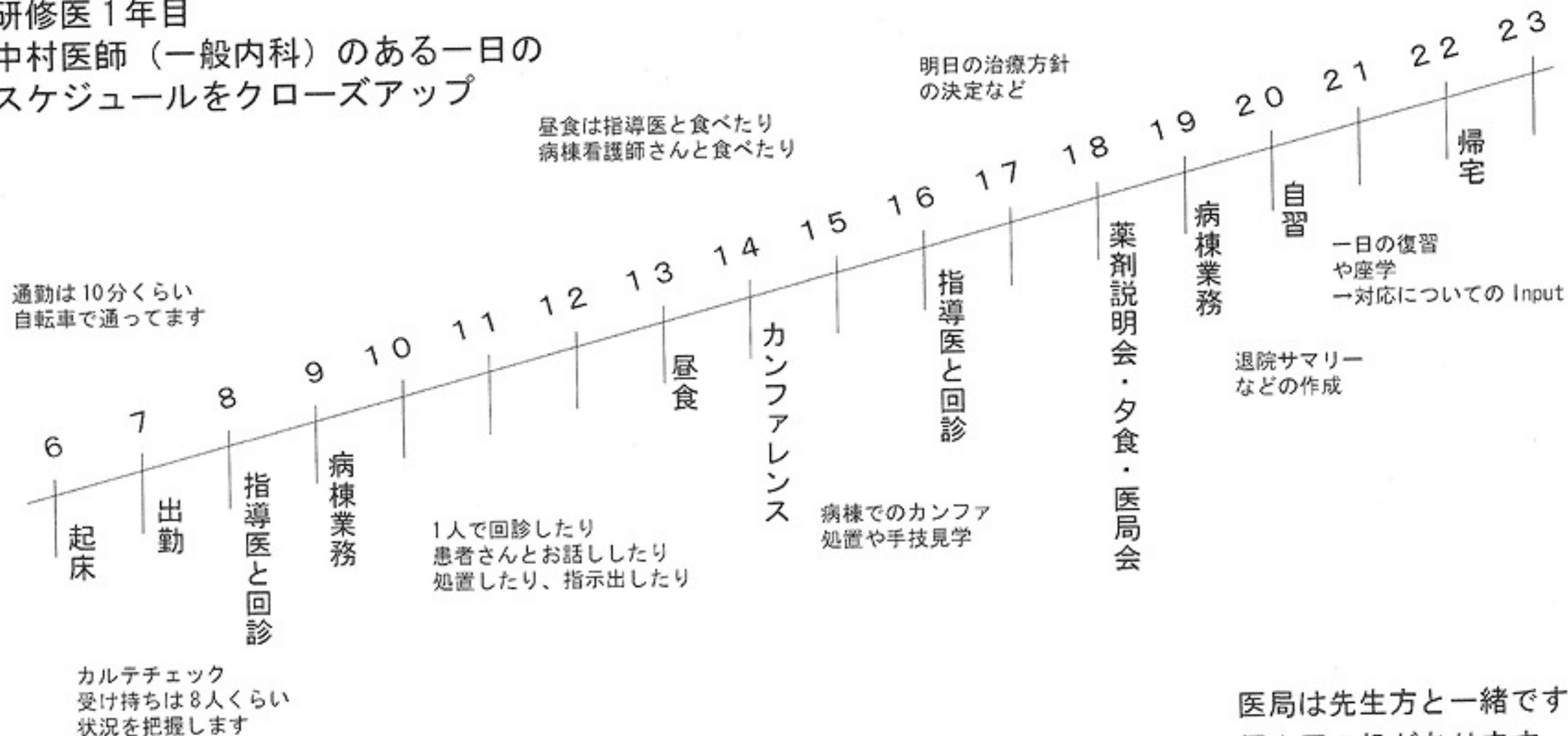
南側は富士通テクノロジーセンターと緑深き山が連なります





研修医 1年目

中村医師（一般内科）のある一日のスケジュールをクローズアップ



決め手

- キレイ
- 科の垣根が低い
→すぐに相談できたり指導頂くことができる。また飲み会も
- 非常にアットホーム
→専門性の土台となる初期対応を学ぶことができる

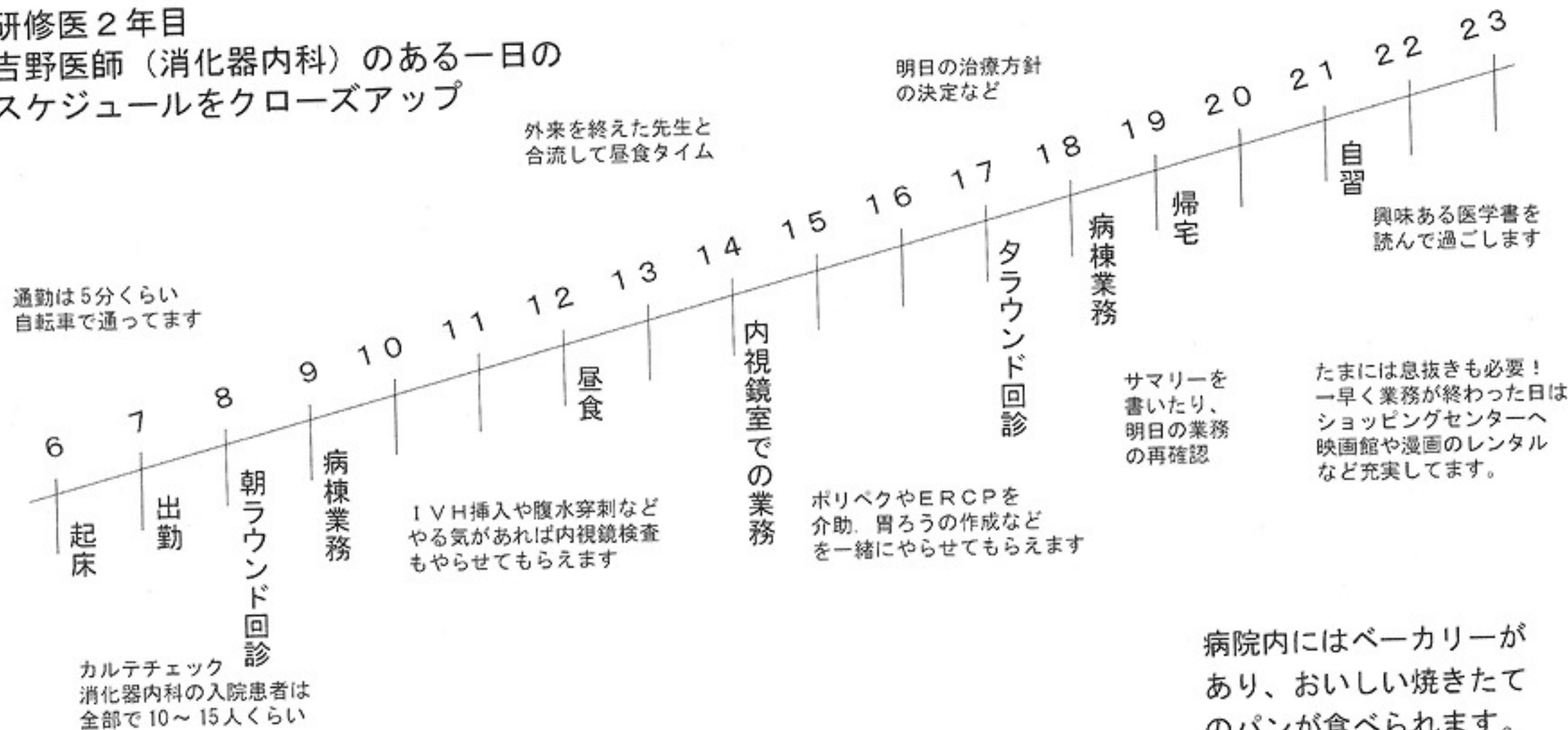
実感

- ゆとりがあるため、じっくり疾患に向き合える
- 勉強できてその分、実践する力になる
- 2週に1回の症例検討会は非常に勉強になる
- 週の1日だけ専属される救急外来は、やり甲斐があるし熱心に教えてくれる

医局は先生方と一緒にです。個人用の机があります。研修医用のベッドがあります。

当直は月に4回ほど。指導医と一緒に当直します。問診→診察→検査オーダーまで、自分でやり、指導医のチェックを受けます。

研修医 2年目 吉野医師（消化器内科）のある一日の スケジュールをクローズアップ



決め手

- 設備がすべて最新式。
電子カルテで学びやすい。
- 地域医療の公立病院だから、
小児科・産科もそろっている
- 救急外来は救急専門医がいる
→2次救急でありながら、
3次救急並みの技術を学べる

実感

- 医局が一緒なので、どんな先生にでも
気軽に相談しやすい
- 研修医が少ないので、症例や手技の
取り合いにならない
- 救急外来で初診から診た患者を、退院
まで一貫して受け持つことが勉強になる
- 選択科は研修医の意向を尊重してくれる

病院内にはベーカリーがあり、おいしい焼きたてのパンが食べられます。
(メロンパンがお勧め！)

都心まで1時間ちょっと。
緑豊かなあきる野で研修医生活をじっくり過ごして、週末は気分転換ついでに都会に医学書などを買いに行ることができます。